

第1回

# アジア建築学生 サマースタジオ

2016年8月18日 - 8月29日(12日間)

## アジア建築学生サマースタジオとは

日本建築設計学会は、アジア建築新人戦や、国土交通省の支援によるアジアにおける建築基準法に関する調査を通して、建築家と建設市場の流動性をアジア全体で高める試みを進めています。さらに、英語で最先端の建築教育を行う学校である3A (Architects Academy Asia)を大阪に設立する構想を進めており、アジア各国の優秀な学生を集め、アジアのスター建築家を輩出するとともに、アジア全体にわたる人材の連携と日本の技術の普及を目指しています。

こうした試みの一環として、3A開校準備のための第一回アジア建築学生サマースタジオを2016年夏に大阪と鯖江で開催します。日本を代表する建築家や第一線で活躍する若手建築家が直接指導を行い、ものづくり交流や住民との生活交流を通して地域性に根ざしつつも新しい感性を開く空間デザインの可能性を探ります。

アジアでの建築業界の流動化をさらに推進することを目指し、ワークショップをより充実したものとするため、ご協力いただける企業・団体を募集します。

## 特徴

- ・日本を代表する建築家による指導
- ・アジア12カ国の大学との連携のもと、20名程度の熱意ある優秀な学生が参加
- ・大阪では設計事務所や有名建築物を見学する機会を設ける
- ・鯖江では伝統的な民家に宿泊し、現地の職人とのものづくり交流を行う

## 開催場所



大阪



ダイナミックに変化し続ける日本第二の都市

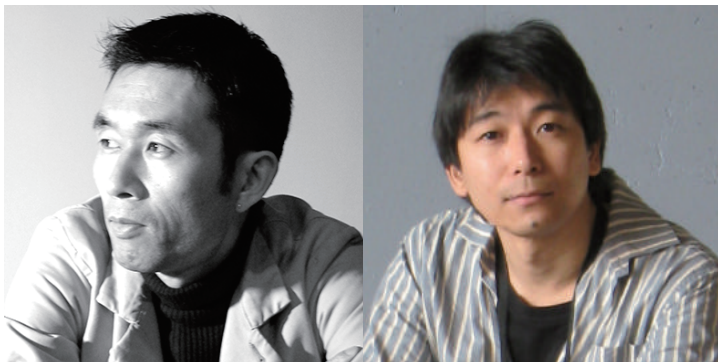
福井県・鯖江



漆器、和紙、眼鏡など日本の伝統工芸の里(鯖江市河和田)

参加予定教員 日本を代表する建築家や第一線で活躍する若手建築家が直接指導を行う。

## [スタジオマスター]



森田一弥

建築家 | 森田一弥建築設計事務所代表

梅原悟

建築家 | UME architects

## [スタジオマスター/ディレクター]



堀口徹

建築批評家 | 近畿大学専任講師

## 参加人数

アジア各国の大学で建築を学ぶ優秀な学生10~15名程度(各大学の教員による推薦)

## 参加費用

自国から大阪までの航空運賃のみ自己負担。日本での滞在費、活動費は主催者が負担。

## 協賛金

一口10万円

## 主催

日本建築設計学会  
アジア建築学生ワークショップ  
実行委員会

## [ゲストレクチャー]



竹山聖

建築家  
京都大学教授

遠藤秀平

建築家  
神戸大学教授

倉方俊輔

建築史家  
大阪市立大学准教授

## [コーディネーター]



林陽一郎

建築家  
NAAD

竹口健太郎

建築家  
アルファヴィル一級建築士事務所



ARCHITECTURAL DESIGN  
ASSOCIATION OF NIPPON